



# にこにこだより

冬の空は澄んでいて、夜空の星がきれいに見えます。12月はクリスマスや大掃除、年末年始の帰省などいろいろ忙しいとは思いますが、空を見上げてゆったりとした時間を過ごすのもいいですね。

令和7年12月16日  
千葉市地域子育て支援センター  
にこにこルーム  
TEL/FAX  
043(241) 8599

## お知らせ

- 予約や問い合わせについての電話受付 午後の時間が13時からに変更になりました。  
(平日・土曜) 9:00~12:00 (平日) 13:00~16:00 ご協力を願います。
- 1月5日(月)~週の通常予約は、12月22日(月)から開始します。
- 年末年始のお休みは、12月28日(日)~1月4日(日)です。  
年始は、1月5日(月)からです。

## 1月の行事予定

～予約開始 1月5日(月)～

### 作って遊ぼう「カラコロ雪だるま」

13日(火)～16日(金)

9:45～10:15  
10:45～11:15

※持ち物

- ・ふた付きのペットボトル  
(350～500ml) 1本
- ・リボン

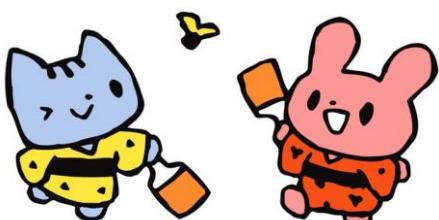


### お父さんと遊ぼう

17日(土)

### わらべうたの日

20日(火) 10:30～11:00



### にこにこ育児講座 「離乳食」

22日(木)

14:30～15:30 (受付14:15～)

場所：にこにこルーム

講師：小川 詳子(栄養士)

発達段階に合わせた離乳食の見本を見ながら、作り方、種類などのお話を聞ませんか？  
個別の質問時間も設けてあります。  
※お子さんと一緒に参加できます。

### 男性保育士と遊ぼう

24日(土)

地域交流 27日(火) 10:30からの枠  
新宿保育所の3歳以上児クラスの子どもたちと一緒に過ごしましょう。  
詳しい内容は後日お知らせします。

ふれあい遊びの日 28日(水)  
外部の方が、手遊びや歌などをしてくれます。

今年もたくさんの方に利用していただきありがとうございました。お子さんの成長についてお話したり、地域のイベントについても情報交換したりすることができました。ご理解、ご協力ありがとうございました。来年も、よろしくお願ひいたします。  
よいお年をお迎えください。





# お正月豆情報



お正月といえば「新年を祝う行事」というイメージがありますが、お正月とは本来、「年神様を自宅にお迎えするための行事」です。家族で年神様を歓迎し、新しい1年の健康や幸福を授けてもらいます。新しい1年を「迎える」と表現したり、年賀状に「迎春」と書いたりすることも年神様をお迎えすることに由来しています。

## 御節（おせち）料理

おせち料理の食材には、ひとつひとつおめでたい意味やいわれがあります。食品や料理に込められた願いを知って、縁起の良い食材をそろえるのも楽しいですね。

- 【数の子】… 数の子はニシンの卵。卵が多いので子孫と子孫繁栄を願ったもの。
- 【田作り】… イワシの肥料を撒いた田んぼが豊作だったことから、五穀豊穣を願ったもの。
- 【栗きんとん】… 金色は金銀財宝を意味し、金運を願ったもの。
- 【黒豆】… 「まめ（まじめ・健康）」に暮らせるようにと、邪気を払い無病息災を願ったもの。
- 【紅白かまぼこ】… 赤色は魔除け 白色は清浄を意味する。形が日の出に似ており、紅白の色も相まって新年を祝うのにふさわしい料理。
- 【昆布巻き】… 「養老昆布=よろこぶ」で不老長寿。「こぶ=子生」の字をあてて子孫繁栄を願ったもの。
- 【伊達巻】… 巾物に似た形から、文化・学問・教養を持つことを願ったもの。
- 【紅白なます】… 紅白の色は祝い事に用いる水引を表し、平和や平安を願ったもの。

## 七草粥(1月7日)

春の七草を入れて食べるお粥のことです。七草は早春にいち早く芽吹くことから、邪気を祓うといわれました。七草粥を食べることで、1年の無病息災を祈るようになりました。

また、ごちそう続きで正月疲れが出始めた胃腸を効率的に回復させるためや、不足しがちな冬場の栄養補給も行うことができます。

## ・・・・・春の七草・・・・・

セリ、ナズナ(ペんぺん草)  
ゴギョウ、ハコベラ、ホトケノザ  
スズナ(かぶ)、スズシロ(大根)



## 凧あげ

凧あげは、中国から伝來したと考えられており、日本各地で縁起物とされてきました。

昔の言葉に「立春の季に空に向くは養生の一つ」という言葉があったそうです。つまり“正月(旧暦)の季節に空を見上げるのは健康に良い事の一つだよ”ということです。

また、成長や健康を祈る、願い事を天に届ける、運気を上げて福を招くという意味もあるそうです。

### 『凧のうた』

たこたこあがれ 風よくうけて  
雲まであがれ 天まであがれ

## 獅子舞

お正月やお祭りなど、縁起が良い日やおめでたい日に獅子頭(ししがしら)と呼ばれる被り物をかぶって舞う民俗芸能です。

もともと悪魔祓い、飢饉や疫病を追い払う目的で舞っていたことから、厄払いや無病息災を願ったりする他、五穀豊穣を願ったり、祝う意味があります。

### 何故 頭を噛むの?

頭を噛むことで、その人についた邪気を食べてくれると考えられています。

特に子どもの場合は、厄除けの効果が強くなるとも言われており、学力向上や無病息災、健やかな成長にご利益があるといわれています。

語呂合わせで「獅子が噛みつくと、神がつく」という縁起担ぎの意味もあるそうです。